



向井利昌博士略暦・著作目録(向井利昌博士記念号)

(Citation)

国民経済雑誌, 150(5):108-113

(Issue Date)

1984-11

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCD0I)

<https://doi.org/10.24546/00172968>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00172968>



向井利昌博士略歴・著作目録

略 歴

大正10年 1月14日	愛媛県喜多郡において出生
昭和17年 9月	旧制福岡高等学校文科乙類卒業
昭和21年 9月	京都帝国大学経済学部卒業（経済学士）
昭和21年10月	京都帝国大学経済学部大学院進学（特別研究生）
昭和24年 3月	同大学院中退
昭和24年 4月	神戸経済大学助手
昭和26年10月	神戸大学助教授（経済学部）
昭和37年 3月	経済学博士（学位論文「資本主義経済と階級構造——経済社会学的 一研究——」）
昭和38年 4月	神戸大学助教授（御影分校），経済学部講師に併任
昭和39年 4月	神戸大学助教授（教養部），経済学部講師に併任
昭和39年 6月	スイス，オーストリア，ドイツ連邦共和国，フランス，連合王国， アメリカ合衆国へ出張（昭和40年 1月まで）
昭和40年 4月	神戸大学教授（教養部），経済学部講師に併任
昭和41年 2月	経済社会学会理事（昭和53年11月まで）
昭和45年 9月	神戸大学附属図書館教養部分館長（昭和48年 4月まで）
昭和46年 4月	神戸大学大学院経済学研究科担当（昭和59年 4月まで）
昭和53年11月	経済社会学会常任理事（現在に至る）
昭和59年 4月	神戸大学を定年で退官
昭和59年 4月	神戸大学名誉教授
昭和59年 4月	神戸学院大学教授（経済学部）

なお、先生はこの間、大阪大学経済学部、大阪工業大学、神戸女学院大学、島根大学文理学部、竜谷大学文学部、武庫川女子大学、久留米大学商学部、淡路看護専門学校、兵庫県地方自治研修所において非常勤講師を勤められた。

著 作 目 録

— 著 書 —

資本主義経済と階級構造 ——経済社会学の一研究——	学位論文, タイプ版	昭和36年 9 月
階級構造の基礎理論	日本評論新社	昭和38年 5 月
現代社会とデモクラシー (居安正, 南院泰美, 野口寛と共著)	ミネルヴァ書房	昭和48年10月
現代資本主義と階級 (経済社会学叢書 2)	新 評 論	昭和52年 9 月
新訂 社会科学概論	三 和 書 房	昭和56年 4 月

— 論 文 —

全体社会の基礎構造 ——経済社会学への一序説——	国民経済雑誌 82巻 5 号	昭和25年11月
経済体制論の一課題	国民経済雑誌 85巻 4 号	昭和27年 4 月
社会分化と経済 ——ジンメル説の吟味——	神戸経済大学創立50周年記念 論文集「経済学編」(神戸大 学神戸経済大学)所収	昭和28年 5 月
分業と社会連帯 ——デュルケイム説の吟味——	国民経済雑誌 89巻 2 号	昭和29年 2 月
マッキンヴァの社会変動論について	国民経済雑誌 91巻 2 号	昭和30年 2 月
階級構造に関する一序論	ソシオロジ 3巻 4 号	昭和30年 3 月
マッキンヴァのマルクス歴史観批判	社会思想研究 7巻 4 号	昭和30年 4 月
経済的勢力と社会構造	神戸大学 経済学研究年報 2	昭和30年12月
資本主義的社会の階級についての動学的考 察——最近の諸説の吟味を中心に——	国民経済雑誌 94巻 5 号	昭和31年11月
利益社会と勢力関係	ソシオロジ 5巻 3 号	昭和32年 6 月
Some Notes on Sociological Consideration of Economy —— With Special Emphasis on Mr. T. Parsons' Theory ——	Kobe University Economic Review 3	昭和32年
経済の制度的構造 ——T. パーソンズの学説の検討——	国民経済雑誌 97巻 2 号	昭和33年 2 月
体制的経済変動における社会的要因	神戸大学 経済学研究年報 5	昭和33年 9 月
社会学と経済学との関連における諸問題点 ——総合的立場に対する吟味および批判 を中心として——	ソシオロジ 7巻 1 号	昭和34年 8 月
経済における合理性と非合理性 ——社会学的立場よりの一試論——	国民経済雑誌 100巻 5 号	昭和34年11月
高度資本主義体制と階級構造 ——経済的勢力の分析を中心として——	国民経済雑誌 101巻 1 号	昭和35年 1 月
社会主義と階級	民主社会主義研究 2号	昭和35年 5 月
勢力と資本主義経済 ——社会学的一考察——	経済論叢(京都大学経済学会) 86巻 3 号	昭和35年 8 月
Power and Capitalistic Economy —— A Sociological Analysis ——	Kobe University Economic Review 6	昭和35年

経済の研究における社会学的基礎について	国民経済雑誌	103 卷 3 号	昭和36年 3 月
経済発展と体制変動 ——経済社会学的の一考察——	季刊 理論経済学	12卷 3 号	昭和37年 6 月
資本主義経済体制と中間階級	神戸大学 経済学研究年報	9	昭和37年 7 月
所得的人的分配と勢力関係	国民経済雑誌	106 卷 1 号	昭和37年 7 月
階級理論の最近の傾向 (学界展望)	国民経済雑誌	107 卷 1 号	昭和38年 1 月
企業者勢力についての一考察	酒井正三郎博士還暦記念論文集「経済構造と経済政策」(東洋経済新報社) 所収		昭和38年 3 月
資本主義の変質と所得分配	国民経済雑誌	107 卷 6 号	昭和38年 6 月
ホワイト・カラーの動向	社会思想研究	15卷10号	昭和38年10月
社会の民主化と勢力の分散化 ——階級論的の一考察——	民主社会主義研究	45号	昭和38年12月
Klassenstruktur und Kapitalistisches Wirtschaftssystem	Kobe University Economic Review	9	昭和38年
所得形成における非経済的勢力	高田保馬先生喜寿記念論文集「分配理論の研究」(有斐閣) 所収		昭和39年 1 月
階級構造の基礎理論についての再検討(一) ——諸氏の批判に答う——	ソシオロジ	12卷 3 号	昭和40年12月
分配理論の階級論的基礎づけについて	国民経済雑誌	113 卷 1 号	昭和41年 1 月
階級構造の基礎理論についての再検討(二) ——諸氏の批判に答う——	ソシオロジ	12卷 4 号	昭和41年 6 月
所得分配と階級構造	神戸大学 経済学研究年報	13	昭和41年 7 月
Einkommensverteilung und Klassenstruktur	Kobe University Economic Review	12	昭和41年
現代社会の下層階級についての社会学的一 考察	季刊 社会保障研究	2 卷 4 号	昭和42年 3 月
価値学説	北野熊喜男編「経済学教材」第6版 (三和書房) 所収		昭和42年 4 月
階級抗争論についての一考察 ——ダーレンドルフ説の吟味を中心として——	国民経済雑誌	115 卷 5 号	昭和42年 5 月
所得分配における新中間階級の問題	国民経済雑誌	118 卷 1 号	昭和43年 7 月
労働者階級の勢力について	国民経済雑誌	120 卷 2 号	昭和44年 8 月
資本主義の発展と労働者階級の勢力	国民経済雑誌	120 卷 3 号	昭和44年 9 月
現代社会における支配層	社会思想研究	21卷10号	昭和44年10月
産業社会の発展と優勢的勢力の変動 ——階級変動論の一課題——	早瀬利雄博士退官記念論文集「現代社会の構造と変動」(新評論) 所収		昭和45年 9 月
経済体制と階級構造	国民経済雑誌	122 卷 5 号	昭和45年11月
On the Income of the New Middle Class	Kobe University Economic Review	16	昭和45年
企業組織と階級的勢力	神戸大学 経済学研究年報	18	昭和46年12月
企業の非物的分配機能 ——企業と社会保障との関連性について の一考察——	季刊 社会保障研究	7 卷 4 号	昭和47年 3 月

- 高田保馬の理論 「現代社会学のエッセンス」(べりかん社)所収 昭和47年4月
- 経済体制における国家の位置 国民経済雑誌 126巻1号 昭和47年7月
- 高田社会学における勢力理論 社会学評論 23巻2号 昭和47年9月
- 経済優位時代を超えて 難波田春夫編「社会哲学」(社会哲学研究会)1973年早春号 昭和48年
- 資本主義体制の変質と非経済的勢力 神戸大学 経済学研究年報 20 昭和48年12月
- 交換の社会的基礎 国民経済雑誌 129巻2号 昭和49年2月
- The Social Foundations of Economic Exchange *Kobe University Economic Review* 20 昭和49年
- 福祉社会と勢力構造 季刊 社会保障研究 10巻4号 昭和50年3月
- 賃金決定における社会学的要因
——社会体系論的立場に対する勢力論的立場からの批判を中心として—— 神戸大学 経済学研究年報 22 昭和51年3月
- 賃金決定における経済的勢力と非経済的勢力 国民経済雑誌 133巻3号 昭和51年3年
- 資本主義経済体制の変動における主体的要因
——階級論的—考察—— 経済社会学会年報・I「経済体制と自由」(新評論)所収 昭和51年5月
- 営利原則と経済体制 国民経済雑誌 135巻6号 昭和52年6月
- 所得分配における交換的要因と非交換的要因
——階級論的—考察—— 神戸大学 経済学研究年報 24 昭和53年2月
- 計画経済体制と勢力構造 国民経済雑誌 138巻1号 昭和53年7月
- パーソンズ説における経済の社会体系的考察 経済社会学会年報・II「経済社会学思想の史的展開」(新評論)所収 昭和53年11月
- 合理的経済体制における国家と階級 国民経済雑誌 138巻6号 昭和53年12月
- 支配関係についての一考察
——池田教授の所説の検討—— ソシオロジ 24巻1号 昭和54年8月
- 共益経済の社会的基礎 北野熊喜男博士古稀記念論文集「経済と社会の基礎分析」(北野熊喜男博士古稀記念論文集刊行会)所収 昭和54年12月
- Exchange Factors and Non-Exchange Factors Determining Income Distribution
— A Consideration, from the Point of View of a Class Theory — *Kobe University Economic Review* 25 昭和54年
- 経済体系論についての一考察 国民経済雑誌 141巻4号 昭和55年4月
- 変質期の資本主義体制における利潤と賃金の人的分配
——階級的勢力との関連性を中心として—— 神戸大学 経済学研究年報 27 昭和56年2月
- 資本主義経済体制における自由と政治権力
——勢力論的—考察—— 国民経済雑誌 144巻5号 昭和56年11月
- 福祉国家の社会的基礎
——社会学的一考察—— 季刊 社会保障研究 17巻4号 昭和57年3月
- 経済の社会学的研究についての最近の諸傾向(学界展望) 国民経済雑誌 146巻1号 昭和57年7月
- The Personal Distribution of Profits and Wages in the Transforming Capitalistic System — With the Emphasis on Dominant Class-Forming Powers — *Kobe University Economic Review* 28 昭和57年

自由市場経済体制の存立と変容における社会的要因

経済体制の基本的分析 —— 社会的要因との関連性を中心として ——

国民経済雑誌 147 巻 5 号 昭和58年 5 月

神戸大学 経済学研究年報 30 昭和59年 3 月

—— 書評・その他 ——

カーリン「シュンペーターにおける構成型としての企業者」(資料)

国民経済雑誌 95 巻 1 号 昭和32年 1 月

中村正文著「マクイバー社会学の展開」(書評)

ソシオロジ 5 巻 2 号 昭和32年 4 月

フェルディナンド・テンニース (社会思想家評伝)

社会思想研究 9 巻 6 号 昭和32年 6 月

T. パーソンズ及び N. J. スメルザー著「経済と社会」(書評)

国民経済雑誌 96 巻 1 号 昭和32年 7 月

高田保馬著「勢力論」(書評)

経済論叢(京都大学経済学会) 84 巻 2 号 昭和34年 8 月

L. Reissman: Class in American Society, 1959.

国民経済雑誌 104 巻 5 号 昭和36年11月

酒井正三郎著「社会科学一般理論」(書評)

国民経済雑誌 106 巻 4 号 昭和37年10月

富永健一著「社会変動の理論——経済社会学的研究——」(書評)

国民経済雑誌 113 巻 5 号 昭和41年 5 月

富永健一著「社会変動の理論——経済社会学的研究——」(書評)

季刊 社会保障研究 2 巻 1 号 昭和41年 6 月

長尾周也著「現代の階級理論」(書評)

ソシオロジ 14 巻 3 号 昭和43年12月

渡瀬 浩著「経営社会学」(書評)

組織科学(丸善出版) 4 巻 3 号 昭和45年 9 月

経済の社会学的研究 (解説)

神戸大学経済経営学会編「経済学研究のために」所収 昭和45年11月

経済の社会学的研究 増訂版 (解説)

神戸大学経済経営学会編「経済学研究のために」増補改訂版所収 昭和49年 4 月

富永健一著「産業社会の動態」(書評)

国民経済雑誌 130 巻 1 号 昭和49年 7 月

F. フュルステンベルク著・橋本昭一訳編「経済社会学」(書評)

経済論集(関西大学経済学会) 123 巻 3 号 昭和51年11月

富永健一編「経済社会学」(書評)

国民経済雑誌 135 巻 2 号 昭和52年 2 月

佐藤良一著「現代産業社会論 —— ガルブレイスの体制改革論 ——」(書評)

国民経済雑誌 135 巻 5 号 昭和52年 5 月

経済体系と経済体制 (学会報告)

日本経済政策学会年報 XXV 「安定成長下の経済政策」(頸草書房) 所収 昭和52年 5 月

内海洋一著「経済社会学の主要問題」(経済社会学叢書 3) (書評)

大阪大学経済学 28 巻 2・3 号 昭和53年12月

村上泰亮・西部邁編「経済体制論 第Ⅱ巻 社会学的基礎」(書評)

国民経済雑誌 139 巻 1 号 昭和54年 1 月

「現代資本主義と階級」の再検討 —— 中野秀一郎氏の書評に応じて —— (書評に依て)

ソシオロジ 23 巻 3 号 昭和54年 3 月

経済社会学 (解説)

神戸大学経済経営学会編「経済学研究のために」増補改訂第二版 所収 昭和54年 4 月

- 資本主義経済体制の変動と階級的勢力（研究ノート） 経済社会学会年報Ⅳ「ヴェブレンと制度学派」(時潮社)所収 昭和57年12月
- 経済社会学 増訂版（解説） 神戸大学経済経営学会編「経済学研究のために」増補改訂第三版 所収 昭和58年4月